

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 稲毛駅前重症心身障害児支援事業所ポヌール

公表日 2026 年 3 月 31 日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	1	7	限られたスペースの中で安全確保できるよう動線等に気を付けている。	走り回るお子さんが多い時は、安全確保できる環境設定が必要。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	0	8	職員の手が足りない時は、休憩時間を適宜時間を調整し、安全確保に努めている。	定員がいっぱいの時は重心と医ケアのお子さんが混合している為、職員の手が足りなく休憩に中々はいれないことがある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	6		玄関の入口の段差を改善できれば良いと思う。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	環境整備を行い、できる限り自由な空間を提供できるようにしている。	歩行できるお子さんにとっては狭いと感じる時もある。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	1	7	個別のお部屋に完全に区切ることが難しいが、カーテンやマットをつい立てにして落ち着く環境を作るなど工夫している。	ワンフロアであり個別の部屋に完全に区切ることが難しい。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1	7		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	2		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	8		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	1	7		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	3	5		タイムリーにアセスメントすることができず、保護者やスタッフ間でも共有できない時があり課題と感じている。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	5		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	5		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	5		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	3		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	5		児童指導員に任せきりになっているため、チームでも内容を検討し立案していくことが課題。

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	児童指導員が季節に合わせた製作の 集団活動を行っている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	3		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	3	体調についての情報共有を行っている。	個別支援の振り返りまでできていない。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	1		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	3		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	1		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	2		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	1		
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5	3		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	8		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	1		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	3	ポータルカフェと称して保護者様同士の交流の場を設けている。		
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	2			
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	1			

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	1		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	1		保護者会を開催しているが、まだ不定期で回数も少ないため、今後は定期開催できることが課題
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	2		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	1	書類の受け渡しや送付の際にダブルチェックを行っている。	書類の渡しミスがあった。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	8		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	3	職員間の周知や訓練は行っている。	ご家族への周知までは行っていない。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	3		まだ実施できていないものは、必要な訓練を行っていく。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	2		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	3		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	3		

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 稲毛駅前重症心身障害児支援事業所ポータル

公表日 2026年3月31日

利用児童数 2026年3月30日

回収数

11名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5	5	0	1	もう少し活動スペースが広いと良い	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	10	0	0	1		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7	4	0	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	11	0	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	0	0	1		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9	0	0	2	支援プログラムの存在を知らなかった	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10	1	0	0		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10	1	0	0		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9	2	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8	2	0	1		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	1	2	8	0	交流は今まで1度もなかった為、少しでもあると嬉しい。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10	1	0	0		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9	1	0	1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	1	0	0		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	11	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	1	1	0	行った時に少し話ができるが、面談もあると良い。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11	0	0	0		
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	3	0	0	ポータルカフェの開催などイベントはあるが、時間的に参加が難しかった。		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7	3	0	1	通っている中で相談することはできていた。送迎があると良い。将来的には営業開始時間を9:00~9:30にしてほしい。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	6	3	1	1	行事の予定を事前に教えてくれると良い。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8	2	0	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6	2	0	3	マニュアルや訓練の場に行きたくなくわからない。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	2	0	4	訓練の場に行きたくなくわからない。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	2	0	1	安全は確保されているが、計画についてはわからなかった。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	0	0	2	事故が起こったことがわからなかった。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11	0	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	10	0	0	1		

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	稲毛駅前重症心身障害児支援事業所ポヌール		
○保護者評価実施期間	2026年2月16日		2026年3月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14 (回答者数)	11
○従業者評価実施期間	2026年2月16日		2026年3月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8 (回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月30日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子供の個性を大切に、「できる」を引き出すように支援している。	食事、睡眠(午睡)、排泄、遊びなど保護者に丁寧に聞き取りを行い、個々の子供の遊びや生活リズム、介助方法に合わせて丁寧に支援している。どんな仕事も、大切な表出として受け取り尊重している。	季節に応じた工作、音楽、触覚・感覚遊びなど多様な活動を用意し、子ども自身が「やりたい活動」を選べる環境を整えている。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	療育を行う室内スペースが狭い。	走り回るお子さんが多い時は、安全確保できる環境設定が必要。	限られたスペースの中で安全確保できるよう動線等に気を付けている。 環境整備を行い、できる限り自由な空間を提供できるようにしている。
2	療育スペースがワンフロアとなっている。	個別の部屋に完全に区切ることが難しい。	個別のお部屋に完全に区切ることが難しいが、カーテンやマットをつい立てにして落ち着く環境を作るなど工夫している。
3			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		稲毛駅前重症心身障害児支援事業所ポスール				公表日	2026年3月31日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	0	1	観察を主に実施しているため、教具・教材を持参していない。	状況に応じて、次回評価・支援できるように最低限の教具・教材を準備する。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	0	1	訪問支援員がもう1名いると、児童発達支援事業所と保育所等訪問を工夫しながら実施することが出来ると思われる		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	0	1			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	0	保護者向けの評価表を実施することで、改善点を把握し、より良い支援に繋げる。		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	0	1			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	1			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	1	0			
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	1	0			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1	0			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	1	0			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1	0			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1	0	行動観察やその場にあるものでアセスメントや支援を行うよう工夫している。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	1	0			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1	0			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1	0			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	0			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	1	0			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	1	0				

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	1	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	0	1		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	0	1		現在、対象者がいないため、実施をしていない。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1	0		
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0	1		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	1	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	1		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	1	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	1	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	1	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	1		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	0	1	SNSを用いて、保育所等訪問の様子を保護者さまへ共有を行っています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1	0		
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	1	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	1	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	1	0	訪問実施後に、SNSを用いて支援内容の共有を行っています。	

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	0	1		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	0	1		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	0	1		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	0	1		

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 稲毛駅前重症心身障害児支援事業所ポータル

公表日 2026年3月31日

利用児童数 2026年3月30日

回収数 3

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1	0	0	2		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	3	0	0	0		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	3	0	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3	0	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	2	0	0	1		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3	0	0	0	声掛けの方法や環境設定などの アドバイスをいただきありがたいです。	大変温かいご意見ありがとうございます。 引き続き、丁寧にお子様の様子等を見ていきたいと思っています。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3	0	0	0		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	3	0	0	0	保育園の先生の意見を踏まえて 支援計画を立ててくださっていると思 います。	今後も引き続き訪問先と連携しながら 個別支援計画を作成していきたいと思 います。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3	0	0	0		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3	0	0	0		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1	0	0	2		
	15 必要などきにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達 の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	3	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3	0	0	0	子供の普段の様子や小さな変化が あった時も、丁寧に伝えてくださ います。	ありがとうございます。 引き続き、丁寧に支援していきたいと思 います。
	18 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されてい るとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	3	0	0	0		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると 思いますか。	3	0	0	0		
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行 われていると思いますか。	3	0	0	0			

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	3	0	0	0		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	3	0	0	0		
非常 時 等 の 対 応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1	0	0	2		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3	0	0	0		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	3	0	0	0		
満 足 度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	3	0	0	0		
	28	事業所の支援に満足していますか。	3	0	0	0		

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

稲毛駅前重症心身障害児支援事業所ポヌール

公表日 2026 年 3 月 31 日

利用児童数 2026 年 3 月 30 日 回収数 3

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3	0	0	実際に児が生活している場所や様子を 理解してくれている為、すぐに実践しやすい 助言を頂けてとても有り難いです。	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3	0	0		
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3	0	0		
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3	0	0	いつも「今困っていることはないですか」と声を掻けてくれるので相談しやすいです。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	3	0	0	いつもありがとうございます。	
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	稲毛駅前重症心身障害児支援事業所ポヌール		
○保護者評価実施期間	2026年2月16日		～ 2026年3月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2026年2月16日		～ 2026年3月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○訪問先施設評価実施期間	2026年2月16日		～ 2026年3月30日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2026/3/30		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様にとって園での活動や成長を共有出来ていること	訪問に伺った日または翌日には訪問の様子をお母さまに共有をし、連携を取っていること	今後も継続して、保護者様への共有を行っていき、お子さまの成長を共有していきたい
2	個別支援計画書作成時に訪問先と相談をしながら個別支援計画の作成を丁寧に行っている	保護者様と面談を行う1か月前から訪問先と相談を実施している	今後も継続して、訪問先と相談を実施しながら、個別支援計画の作成を行っていく
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問の制度を訪問する先に知って頂くこと	保育所等訪問先の方に対する説明が不足していること、訪問先との連携方法の難しさを感じられる	訪問に伺った際に、しっかりと保育所等訪問とはどういったことを実施するのか、説明を行っていくことや訪問先との調整をしっかりと実施していく。
2	当児童発達支援事業所を利用しているおさままでの保育所等訪問の利用がない	保育所等訪問を利用するおさまが少ないこと、ニーズを聞き取れていない可能性が高いこと	今後、保育所等を利用するおさまがいらっしゃる場合、ニーズを聞きながら保育所等訪問に繋げられるようにしていく
3			